

■CMSKIT クラウド 利用環境

2025 年 5 月 2 日

株式会社 ノア

本書は、CMSKIT クラウドをご利用いただく際に、お客様にご用意いただく環境やご注意事項などを示しています。

- ・利用環境とは株式会社ノアが、CMSKIT クラウドの正常動作を確認した環境をいいます。
- ・本書で示した利用環境以外で CMSKIT クラウドをご利用いただく場合、サポートサービスの対象外となる場合があります。
- ・利用環境が整わない場合は、CMSKIT クラウドの機能の一部または全部が動作しない場合があります。
- ・利用環境は CMSKIT クラウドの今後のバージョンアップに伴って変更される場合があります。

1.CMSKIT クラウドの対象となるコンテンツ

対象コンテンツ	
項目	動作要件
編集対象コンテンツ	静的な HTML および XHTML ファイル（動的に生成されるファイルは対象外です。）
ファイル拡張子	.htm または.html
パーミッション属性	CMSKIT クラウドで編集対象とするファイル(およびそれぞれが含まれるディレクトリ)は、パーミッションの変更が必要です。
位置表示リスト(パンくずリスト)	自動生成される位置表示リスト(パンくずリスト)は、サイト構造(ディレクトリ構造)に準拠します。位置表示リストを正常に生成するためには、カテゴリのトップページとするファイル名は、index.html または index.htm とする必要があります。
文字コードセット	UTF-8 または Shift-JIS
HTML バージョン	CMSKIT クラウドで編集できる HTML バージョンは、HTML3.2、HTML4、XHTML 対応となります。ただし、Strict は非対応です。
HTML、CSS、JavaScript コードの制限	以下のような場合、公開画面では表示できても、CMSKIT クラウドの管理画面で正常表示ができないことがあります。その場合、代替コードで回避する必要があります。 <ul style="list-style-type: none">・CMSKIT 管理画面の操作用の div タグ、form タグなどにより CSS が適用されない場合・CMSKIT 管理画面のボタンを隠してしまう指定・階層的に記述された定義リスト要素(dl タグ、dt タグ、dd タグ)・一部ブラウザの特異なコード解釈に起因して管理画面のレイアウト崩れを発生させるコード

2. 操作用パソコン環境

CMSKIT クラウドを操作する PC 環境においてお客様にご用意いただく環境となります。

操作用パソコン環境	
項目	動作要件
ネットワーク環境	CMSKIT クラウドに対して、HTTP または、HTTPS で接続可能であること(必須)
JavaScript	JavaScript が正常に動作すること(必須)
動作確認ブラウザ(Windows)	Microsoft Edge 最新版、Firefox 最新版、Chrome 最新版
動作確認ブラウザ(MacOS)	Safari 最新版、Firefox 最新版、Chrome 最新版 ※CMSKIT 本体および編集支援 KIT の制限語句で指定する Windows 用の機種依存文字の編集は行えません。
モニター解像度	1024×768 以上(必須)

3. WYSIWYG 機能の制限

CMSKIT クラウドの文字編集、WW エリア編集 KIT、WW ページ編集 KIT における WYSIWYG 編集機能に関する制限事項と注意事項を示します。

文字編集画面	
項目	制限事項／注意事項
インライン要素・ブロックレベル要素	編集できるのはインライン要素のみです。HTML のブロックレベル要素の編集は行えません。
画像	画像の挿入はインライン要素として挿入されます。左寄せ・中央寄せ・右寄せなどのブロックレベル要素としてのレイアウト指定はできません。 ※WW エリア編集 KIT および WW ページ編集 KIT をご利用いただく場合はレイアウト指定ができます。
WW エリア編集 KIT	
項目	制限事項／注意事項
定義リスト(dl タグ、dt タグ、dd タグ)	定義リスト(dl タグ、dt タグ、dd タグ)は使用できません。 dl タグ、dt タグ、dd タグを含むコンテンツを編集するとレイアウトが大きく崩れる場合があります。
CSS の適用	WW エリア編集 KIT の画面では、コンテンツに指定されたスタイルシートはそのままでは適用されない場合があります。WW エリア編集 KIT の設定ファイルで別途 CSS ファイルを指定する必要があります。
フォーム編集	フォームの編集は行えません。 ※CMSKIT 本体のフォーム編集機能では行えます。
WW ページ編集 KIT	
項目	制限事項／注意事項
定義リスト(dl タグ、dt タグ、dd タグ)	定義リスト(dl タグ、dt タグ、dd タグ)は使用できません。 dl タグ、dt タグ、dd タグを含むコンテンツページを編集するとレイアウト

CMSKIT クラウド 利用環境

	が大きく崩れる場合があります。
CSS の適用	WW ページ編集 KIT の画面では、HTMLファイルの head 領域に style 要素で記述されたスタイルシートの内容は適用されません。
フォーム編集	フォームの編集は行えません。 ※CMSKIT 本体のフォーム編集機能では行えます。
マスク(編集不可領域)について	ナビゲーション部分(パーツ部分)やパンくずリストの部分など、編集不可領域(マスク領域)にしたい箇所は div タグで囲まれている必要があります。
body タグ、html タグの background プロパティ	body タグや html タグの要素に、CSS ファイルで"background"プロパティを指定すると、WW ページ編集 KIT 操作ボタンのプルダウンの背景にも"background"プロパティの内容が反映される場合があります。
ブロックインデックスの使用	ブロックインデックスのための専用タグは、WW ページ編集のブロック機能では利用できません。

4.CMSKIT クラウド同期 KIT

この項目は CMSKIT クラウドご利用のお客様で、CMSKIT クラウド外公開サーバーへコンテンツの同期転送をする場合の注意事項になります。

※CMSKIT クラウドのオプションで公開サーバーをご契約のお客様も該当いたします。

※CMSKIT クラウドからコンテンツの同期転送を行わないお客様は、本項目は読み飛ばしていただいて結構です。

CMSKIT クラウド同期 KIT	
項目	注意事項
同期タイミング	<p>CMSKIT クラウド・スタンダードのお客様</p> <p>毎時 00 分から 55 分の 5 分おきの時刻の中から、1 時間に一回の時刻を同期転送のタイミングとして指定できます。ただし、既に予約されている時刻は選択できません。</p> <p>CMSKIT クラウド・プレミアムのお客様</p> <p>毎時 00 分から 55 分の 5 分おきの時刻の中から、複数の任意の時刻を同期転送のタイミングとして指定できます。</p>
同期転送先	<p>1 箇所のみ</p> <p>※2箇所以上の場合はオプション契約が必要となります。</p>

5. CMSKIT クラウド外公開サーバーを利用する場合の要件および制限事項

CMSKIT クラウドのオプションの WWW サーバーを利用されない場合、以下の制限がありますので、あらかじめご了承ください。

CMSKIT クラウド外公開サーバー要件	
共通項目	要件・制限事項
CMSKIT クラウドに対する FTP 等接続許可	<p>CMSKIT クラウドから、お客様が用意された公開サーバーのコンテンツ公開領域に対して FTP、SFTP、FTPS プロトコルによるファイル転送が可能であることが必要です。</p> <p>お客様セキュリティポリシーにもとづき、外部からの上記接続制限が行われている場合は、当該の外部公開サーバーはご利用いただけません。</p> <p>※この場合は CMSKIT クラウドオプションの WWW サーバーをご利用ください。</p>
フォームメール KIT の利用制限	<p>公開サーバー環境で動作させる必要のある「フォームメール KIT」はご利用いただけません。ただし、CMSKIT クラウドで生成した入力フォーム（静的な HTML）はご利用いただけます。</p> <p>※CMSKIT クラウドオプションの WWW サーバーをご利用いただくか、または、フォームメール KIT ライセンスを別途ご購入いただき、お客様サーバーにインストールしてご利用いただくことはできます。</p>
キーワード検索 KIT の利用制限	<p>公開サーバー環境で動作させる必要のある「キーワード検索 KIT」はご利用いただけません。</p> <p>※CMSKIT クラウドオプションの WWW サーバーをご利用いただくか、または、「キーワード検索 KIT」ライセンスを別途ご購入いただき、お客様サーバーにインストールしてご利用いただくことはできます。</p>

※CMSKIT®は株式会社ノアの登録商標です。

※本書に記載されている会社名、製品名およびサービス名は、各社の登録商標および商標です。